

科目名	精神科慢性期看護論 Psychiatric Nursing for People in the Chronic- Phase		担当教員 (研究室番号)	木戸芳史 (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	kyomutanto@ml.mcn.ac.jp					
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
										遠隔授業	否	
科目 目的	<p>本科目は、重度の障害を慢性的に抱える人を含む、慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者の現状の課題を学習し、包括的に支援するための治療法や支援技法、地域支援サービス実践内容等について学習し、高度実践看護師としての実践について考察することを目的としている。</p> <p>なお本科目は、日本看護系大学協議会が定める高度実践看護師教育課程基準（専攻分野専門科目）「2. 慢性期精神看護」に相当する科目である。</p>											
ディ プロ マ・ホ リ ン (DP)	主要なDP	7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。										
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。										
到達 目標	<p>1) 重度な障害を慢性的に抱える人を含む、慢性期及び回復期の精神障害者を取り巻く現状や課題について理解し、説明することができる。</p> <p>2) 重度な障害を慢性的に抱える人を含む、慢性期及び回復期の精神障害者に対する治療法や支援技法について理解し、説明することができる。</p> <p>3) 重度な障害を慢性的に抱える人を含む、慢性期及び回復期の精神障害者に対して提供される地域支援サービスについて理解し、説明することができる。</p>											
成績評価方法 (基準)	①レポート (30%) ②演習内容及びディスカッションへの参加 (70%)											
教科書	随時紹介する											
参考書等	随時紹介する											
受講者への メッセージ												
備考												
回	学習項目			学習内容					主担当 教員	授業 方法		
1回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者の現状と課題			・授業目標、臨床場面での演習計画の立案について確認する。 ・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者、さらに重度の障害を慢性的に抱えている精神障害者を取り巻く現状や課題について学習する。					木戸	講義		
2回	治療抵抗性・難治性の精神障害を抱える人への治療法策			・治療抵抗性・難治性の精神障害を抱える人に対して提供される薬物療法やその他の治療法について学習する。					木戸	講義		
3回	身体合併症及びターミナル期にある精神障害者への治療方策			・身体合併症及びターミナル期にある精神障害者に対して提供される薬物療法やその他の治療法について学習する。					木戸	講義		
4回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者やその家族に対する心理社会的介入			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者とその家族に対して提供される心理社会的介入について学習する。					木戸	講義		
5回	重度の障害を慢性的に抱えている精神障害者やその家族に対する心理社会的介入			・重度の障害を慢性的に抱えている精神障害者とその家族に対して提供される心理社会的介入について学習する。					木戸	講義		
6回	重度の障害を慢性的に抱えている精神障害者に対して行動制限を最小限にする取り組み			・重度の障害を慢性的に抱えている精神障害者への行動制限を最小限にする取り組みについて学習する。					木戸	講義		
7回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者に対して行われる退院支援、退院前訪問看護			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者への退院支援、退院前訪問看護について学習する。					木戸	講義		
8回	重度の障害を慢性的に抱える精神障害者に対して行われる退院支援、ケースマネジメント、ケースカンファレンス			・重度の障害を慢性的に抱える精神障害者への退院支援、ケースカンファレンス、ケースマネジメントについて学習する。					木戸	講義		
9回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者に対して行われるデイケア、訪問看護等のプログラム			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者へ提供されるデイケア、訪問看護等のプログラムについて学習する。					木戸	講義		
10回	重度の障害を慢性的に抱える精神障害者に対して行われる訪問看護、ACT等のアウトリーチプログラム			・重度の障害を慢性的に抱える精神障害者への訪問看護、ACT等のアウトリーチプログラムについて学習する。					木戸	講義		
11回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者への地域生活支援			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者への地域生活支援について学習する。					木戸	講義		
12回	重度の障害を慢性的に抱える精神障害者への地域生活支援			・重度の障害を慢性的に抱える精神障害者への地域生活支援について学習する。					木戸	講義		
13回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者への就労支援			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者への就労支援について学習する。					木戸	講義		
14回	慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者とピアサポート、自助グループ、WRAP等			・慢性期及び回復期（リハビリテーション）にある精神障害者とピアサポート、自助グループ、WRAP等について学習する。					木戸	講義		
15回	まとめ			・科目を通じた学びを発表し、到達目標に対する自己評価を行う。					木戸	演習		